



令和8年 選挙対応・事業計画等を審議



理事会の様子



議長を務めた坂野副理事長



冒頭挨拶を述べる梶山理事長



収支予算の説明を行う古渡会計責任者



提案説明を行う横田幹事長

東京ビル政連は令和7年11月4日、ビルメンテナンス会館において第146回理事会を開催、「令和8年政治資金パーティ・選挙等への対応」をはじめ、令和8年の運動方針・事業計画や収支予算、新年賀詞交歓会の来賓について審議した。

梶山龍誠理事長は、「先日自民党の総裁選が行われ、その後、高市早苗氏が女性初の首相となりました。公明党が政権を離脱し、日本維新の会との連立政権が発足するな

ど政治が大きく様変わりしております。引き続き政治状況を注視していきたいと思っております」と挨拶。

審議事項については、「令和8年の政治資金パーティや選挙への対応、運動方針や収支予算等に関する内容、そして新年賀詞交歓会への対応の計4件です。慎重な審議をお願いいたします」と説明し、対応を求めた。

審議事項の「令和8年政治資金パーティ・選挙等への対応」は、横田英雄幹事長が提案説明。支援する議員や支援の内容については「基本的な考えやルールは、立憲民主を中心とした会派名以外は特段変更しておりません」と述べ、国会議員と都議会議員(ビルメンテナンス業振興政策研究会)に対する推薦料の変更などを中心に提案。

「令和8年運動方針・事業計画」も横田幹事長が担当。「運動方針は令和7年と同様、都議会自民党ビルメンテナンス業振興政策研究会所属議員や国会議員への要望活動、東京各各種団体協議会・全国ビルメンテナンス政治連盟と連携してビルメンテナンス業の利益に資するような活動を行う」という内容です。また、事業計画も基本的に令和7年と同様とし、東京協会との連携のもと、都議会自民党ビルメンテナンス業振興政策研究会と協働し、都所有の建築物の維持管理に関する要望活動を継続すること、議員の支援活動、機関紙発行などの情報提供を行うこと

となどです。なお、令和8年は特段の選挙の予定はございませんが、衆議院の解散選挙の可能性がおりますので、その旨、明記しております」と説明した。

「令和8年収支予算」は古渡徹会責任者が提案説明。前年からの繰越額1847万円を含めた当期収入総額は3327万円、当期支出は1498万円、次期繰越額は1827万円と予算案を提示した。

「新年賀詞交歓会の来賓」は、横田幹事長が「基本的には令和7年と同様」と前置きして、都議会議員と国会議員の来賓案を提案。

4つの議案とも、議長の坂野正和副理事長が意見や質問を求めたあと、全会一致で承認された。

報告事項は、「令和8年度東京都予算要望の実施報告」と「令和8年度国予算要望の実施報告」を横田幹事長が担当。以下5項目は西海哲洋事務局長が担当して報告。「令和8年理事会・評議員会の開催日時」、「東京協会との事務委託契約」、「ビルメンテナンス業に係る発注関係事務の適用に関するガイドライン改正」、「9月理事会以降の動きと今後の予定」、「会員等の推移」については、「正会員1社・賛助会員1社が退会して、正会員2社が加入。11月1日現在の正会員は398社、賛助会員は21社、機関紙講読が11社」との報告があった。

東京協会 令和8年度予算編成のための「都知事ヒアリング」に参加



東京ビルメンテナンス協会は令和7年11月25日、東京都知事ヒアリングに参加して、業界の要望を訴えた。協会側の出席者は、佐々木会長、梶山副会長兼経営研究委員会委員長、横田委員、西海専務理事。佐々木会長は、提出した要望書のうち、特に以下の3点を強調した。

- ①最低賃金の年度途中の引上げ等も見込んだ適正な予定価格の設定と複数年契約案件における労務費等のコスト上昇に伴う「スライド条項の適用」等の適切な契約変更
- ②ゼロ都債活用による入札時期の前倒しを行う案件に対しての総合評価方式の拡大
- ③労働災害防止として熱中症対策の徹底に向けて、様々な対策を実施するための経費を含めた適切な予算計上

小池都知事は、障害者雇用の就労支援と就労促進についての謝意のあと、「今年の夏は観測史上最も暑い夏で、建物内の業務であってもリスクの高い高齢者の方、障害者の

東京ビルメンテナンス政治連盟

第23回評議員会

東京ビルメンテナンス政治連盟規約第9条(評議員会)の規定に基づき、下記の通り評議員会を開催する。

1 開催日時 2月25日(水) 午後2時から

2 会場 ビルメンテナンス会館3階 (東京都荒川区西日暮里5-12-5)

3 議題 審議事項
 (1)令和7年事業報告
 (2)令和7年収支決算報告 - 監査報告 -
 報告事項
 (1)令和8年運動方針・事業計画
 (2)令和8年収支予算

東京ビル 政連の動き

令和7年11月

令和8年1月

〔11月4日〕第146回理事会

〔11月10日〕平将明「平フォーラム」

〔11月25日〕小池都知事との予算要望ヒアリング(東京協会〔12月2日〕役員等懇親会(協会・政連合同開催)〔1月9日〕第147回理事会・新年賀詞交歓会

方、誰もが快適に働くことができる就業環境の確保は重要と認識している。引き続き現場従事者の方が必要な対策が取れるよう適切に対応していく」と回答。

また、関係局から取組状況の説明と「引き続き支援を検討」などの回答があった。